

- ビジネス電話応対に必要なコミュニケーションの基礎知識や、日本語の知識、ビジスマナーまで学べる「もしもし検定」にチャレンジしてみませんか？
- カリキュラム全体の1/3程度が電話応対関係の講座、残りはビジスマナー、言葉遣い、コミュニケーションに必要なスキルなどの隣接科目で、あらゆるビジネスシーンに対応する能力を養います。
- 4級検定は、電話応対エキスパートを目指す層の拡大を図るため、企業及び受検者の負担を軽減し、参加しやすい、マークシート方式の筆記試験のみで選考を行うエントリークラスのもしもし検定です。

- 日 時 2022年11月2日（水） 試験時間 13時00分～13時40分（受付 12時45分～）
- 会 場 mBAY POINT幕張（受付：低層棟3階リモート会議室） 住所：千葉市美浜区中瀬1-6
*車での来場はご遠慮ください。
- 申込方法 千葉支部ホームページ「もしもし検定4級試験申込」より、お申込みいただけます。
- 受 検 料 1,100円（税込） 申込み締切り後のキャンセルは、受験料を申し受けますので予めご了承ください。
- 募集締切 **2022年10月21日（金）午前中** 応募締切り後、振込依頼書を送付します。（受験票は受験当日机上配布）
・新型コロナウイルス感染症拡大状況や受検者が5名未満の際は、中止・延期する場合があります。
・申込人数が10名を超えた場合はソーシャルディスタンスの観点から申込期限前での終了もございます。
・当日は、マスク着用、手洗い等の予防をお願いしますとともに、検温結果によっては受験を遠慮していただく場合がありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
- 試験概要
 - ◇教養ある社会人として欠かせない人格的マナー ◇話し言葉・聴くこと・話すこと・気遣うこと
 - ◇敬語と言葉遣いの基本 ◇発声・発音の基本
 - ◇電話と対面コミュニケーションの違い ◇様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴
 - ◇個人情報保護法（概要） ◇電話応対の基礎 ◇電話の受け方かけ方、取り次ぎ、伝言
- 出 題 数 ビジスマナー：6問／日本語：7問／コミュニケーションツール：2問／法的知識：2問／電話応対：3問
- 合格基準 70点以上合格
- そ の 他 鉛筆・シャープペンシル、消しゴムを持参してください。

【試験対策】

試験情報・出題傾向・過去問題集・実力診断テストを盛り込んだ「電話応対技能検定（もしもし検定）3級・4級公式問題集」が、全国主要書店・ネット書店にて発売中です。《発行：日本経済新聞出版社 定価1,760円（税込）》

もしもし検定4級の申込は「ホームページ」から

公益財団法人 日本電電話ユーザ協会 千葉支部
（「ユーザ協会千葉」で検索）

<http://www.chiba-user.com/moshiken/index.html>



<お問合せ先> 関東事業推進部 担当 六反（ろくたん）

テレワーク中のため、メールにてお願いいたします。

e-mail: u-kyo.chiba@jtua.or.jp